

会員事業者向け新型コロナワクチンの職域接種を開始しました

介護施設に比べてワクチン接種が進んでいない在宅介護従事者の為に、日本在宅介護協会（在宅協）は全国介護事業者連盟（介事連）と合同でワクチンの職域接種を行います。

在宅協が担当する東京会場は、8月15日（日）、8月17日（火）、8月19日（木）、8月20日（金）の4日間で、第1回目の接種を行いました。

御茶ノ水に設けられた接種会場には、在宅協・介事連の会員事業者の従業員の方が多くいらっしゃいました。現場の方々が一刻も早くワクチン接種を受けることができ、安心してサービス提供できるということが何よりも重要だと考えます。今後も在宅協では会員向けの様々な支援策を講じてまいります。

